

2013年12月4日

電通、企業と生活者とのリアルタイム・コミュニケーションに 喋るキャラクターを活用する仕組み「ワンダーポート」を開発

株式会社電通（本社：東京都港区、社長：石井 直）は、デジタルコンテンツ制作会社の株式会社 STARRYWORKS（本社：大阪市、代表取締役：木村 幸司）およびインターネットサービス開発を手掛ける株式会社フェイスクリエイツ（本社：神戸市、代表取締役：大山 雄輝）との共同で、企業と生活者や、生活者間のリアルタイム・コミュニケーションを、喋るキャラクターを用いて円滑にする仕組み「ワンダーポート」のプロトタイプを開発いたしました。

「ワンダーポート」は、スマートフォン等のデバイス上やスクリーン画面上などに登場するキャラクター画像を、リアルタイムに遠隔操作することでキャラクターに喋らせるコミュニケーションサービスの仕組みです。通信・通話技術や音声変換技術を有効に活用することで、通信・通話先のデバイスやスクリーンに表示されるキャラクターの口が変換されたオリジナル音声と連動して動き、発話するという仕組みで、これまでになかった生活者とのリアルタイム・コミュニケーションを、キャラクターを用いて実現いたします。

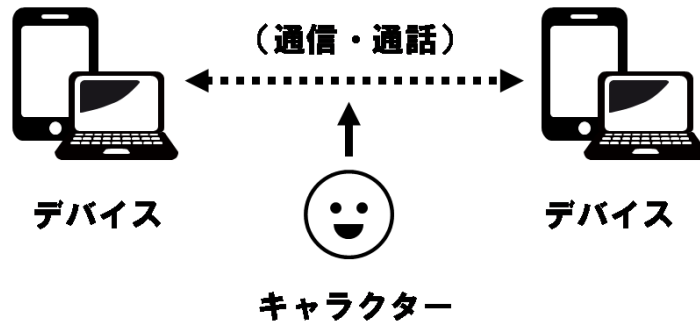
キャラクターには企業と生活者、あるいは生活者同士を円滑に結ぶコミュニケーターとしての効果が期待でき、「ワンダーポート」を企業が運営するさまざまなアプリケーションやサービスに組み込むことで、次のような案件で活用していくことが可能です。なお、使用するキャラクターは、企業が保有するキャラクターや、権利を有する事業社と連携した著名人・キャラクターの活用を想定しています。

<「ワンダーポート」の活用例>

- ① インターネット電話サービス事業社のコミュニケーション・アプリに組み込み、ユーザー間による新形態のコミュニケーションを実現。
- ② 屋外イベントなどで巨大なキャラクターをスクリーンにプロジェクター投影し、来場者へのコミュニケーション施策として活用。
- ③ EC ショップ運営事業社が展開する各種サービスの付加価値向上のためのキャラクター利用やコールセンターへの導入による顧客とのコミュニケーションの円滑化。
- ④ 商品自体がコミュニケーションの媒介となるような商品の開発（ぬいぐるみなど）。

なお、ワンダーポートの詳細は、専用サイト（ <http://www.wonderport.net> ）でご覧いただくことができます。

■「ワンダーポート」の概念図



- ※ 音声と共に口の動きが連動したり、メッセージを読みあげる。
- ※ 通話先で音声変換されます

■「ワンダーポート」のロゴマーク



■「ワンダーポート」のサイトイメージ



■株式会社 STARRYWORKS の会社概要

2006 年設立。大阪を拠点に広告などの企画・制作、自社プロダクト・サービス開発、インスタレーション制作など、いろいろなモノやコトをデザインしている。

URL : <http://www.starryworks.co.jp/>

■株式会社フェイスクリエイツの会社概要

2009 年設立。「インターネットサービスで世界をもっと幸せに」というミッションを掲げ、インターネットの無限の可能性を開拓し、さまざまなサービスを開発している。

URL : <http://www.faithecreates.co.jp/>

以上

【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通 コーポレート・コミュニケーション局 広報 1 部
山田 TEL : 03-6216-8041

【事業に関する問い合わせ先】

株式会社電通 コミュニケーション・デザイン・センター 次世代コミュニケーション開発部
森下 TEL : 03-6216-0502